

令和6年2月21日
一般質問資料

会派 市民の声
柴田 圭子



防災アセスメント調査報告書(令和2年12月)

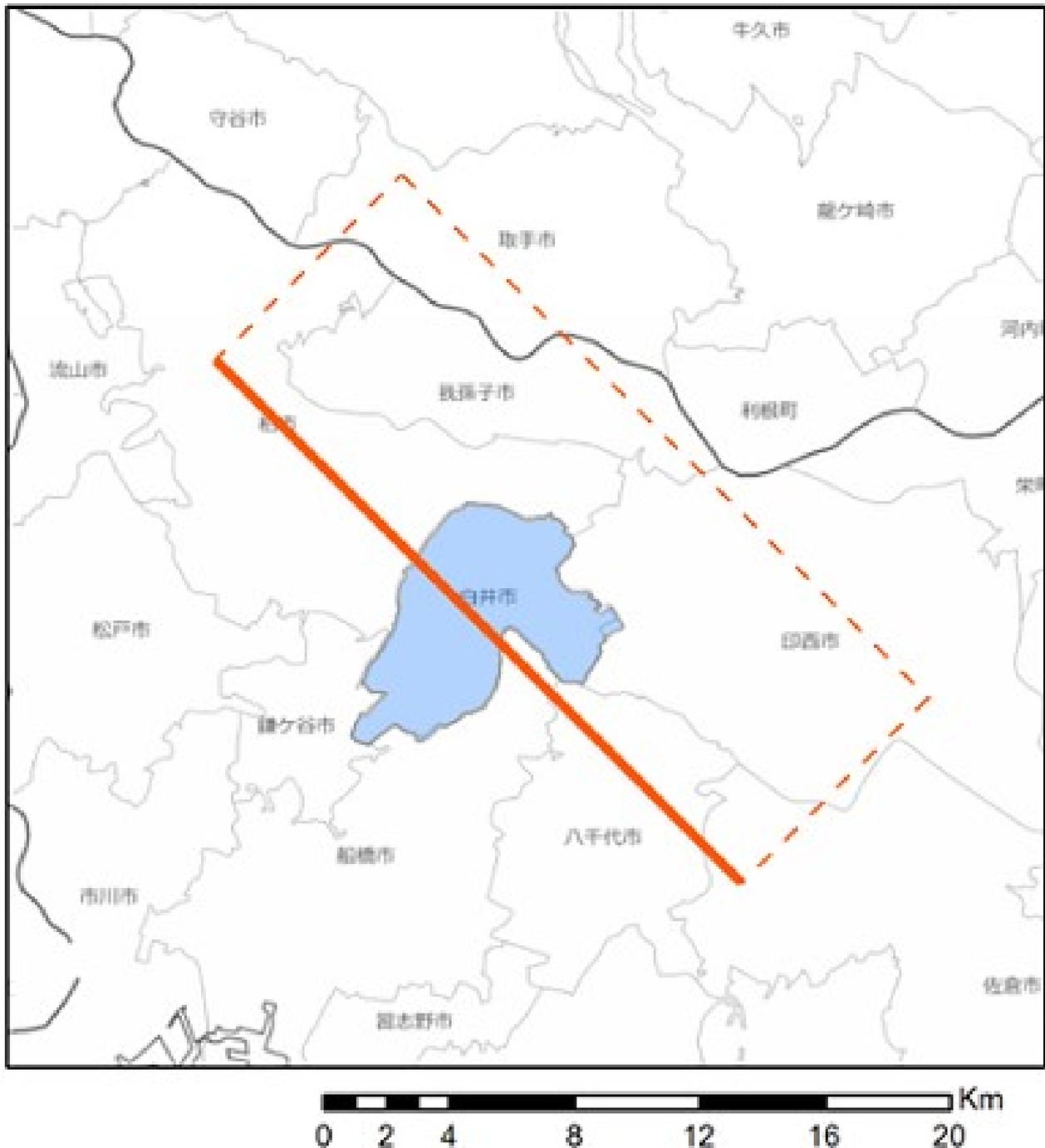


図 1.1-9 想定震源断層の位置

白井市地域防災計画

第2節 想定地震とその被害

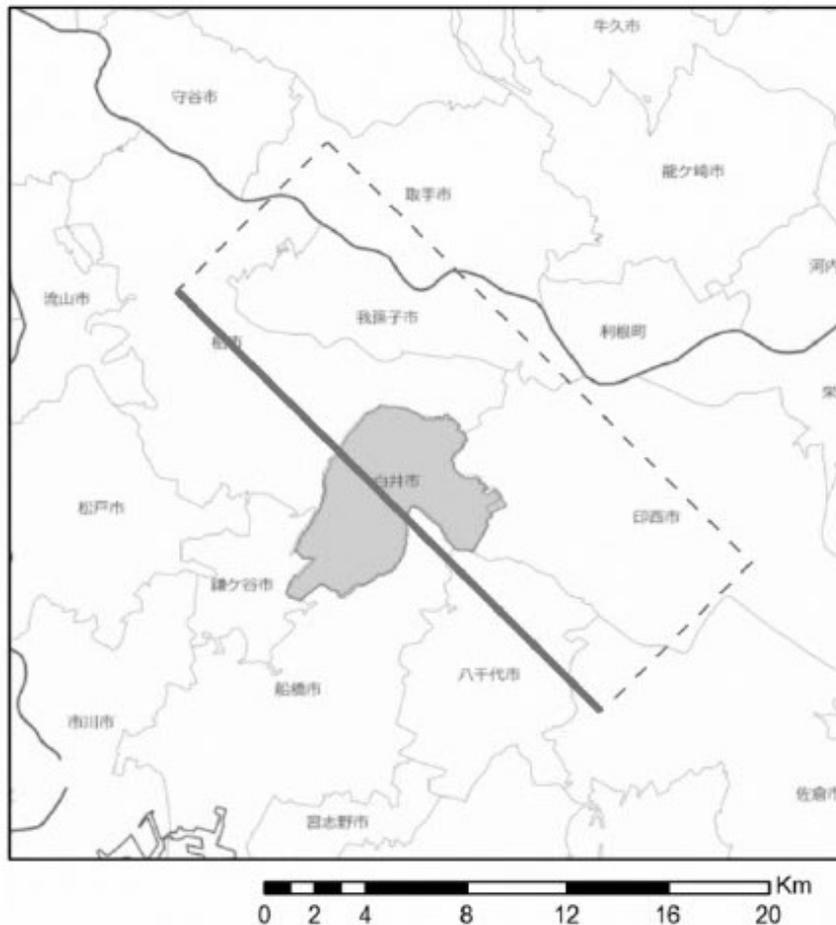
減災目標の前提となる想定最大規模の地震は、令和2年度白井市防災アセスメント調査にて被害想定を行った「白井市直下の地震（M7.1）」とする。

1. 想定地震の設定

令和2年度に実施した白井市防災アセスメント調査では、「白井市直下の地震」を想定し、地震被害想定を行った。この地震は、中央防災会議（2013）において検討された南関東地域における直下のどこにでも起こりうる最大規模の地震を、白井市の直下に設定した地震である。

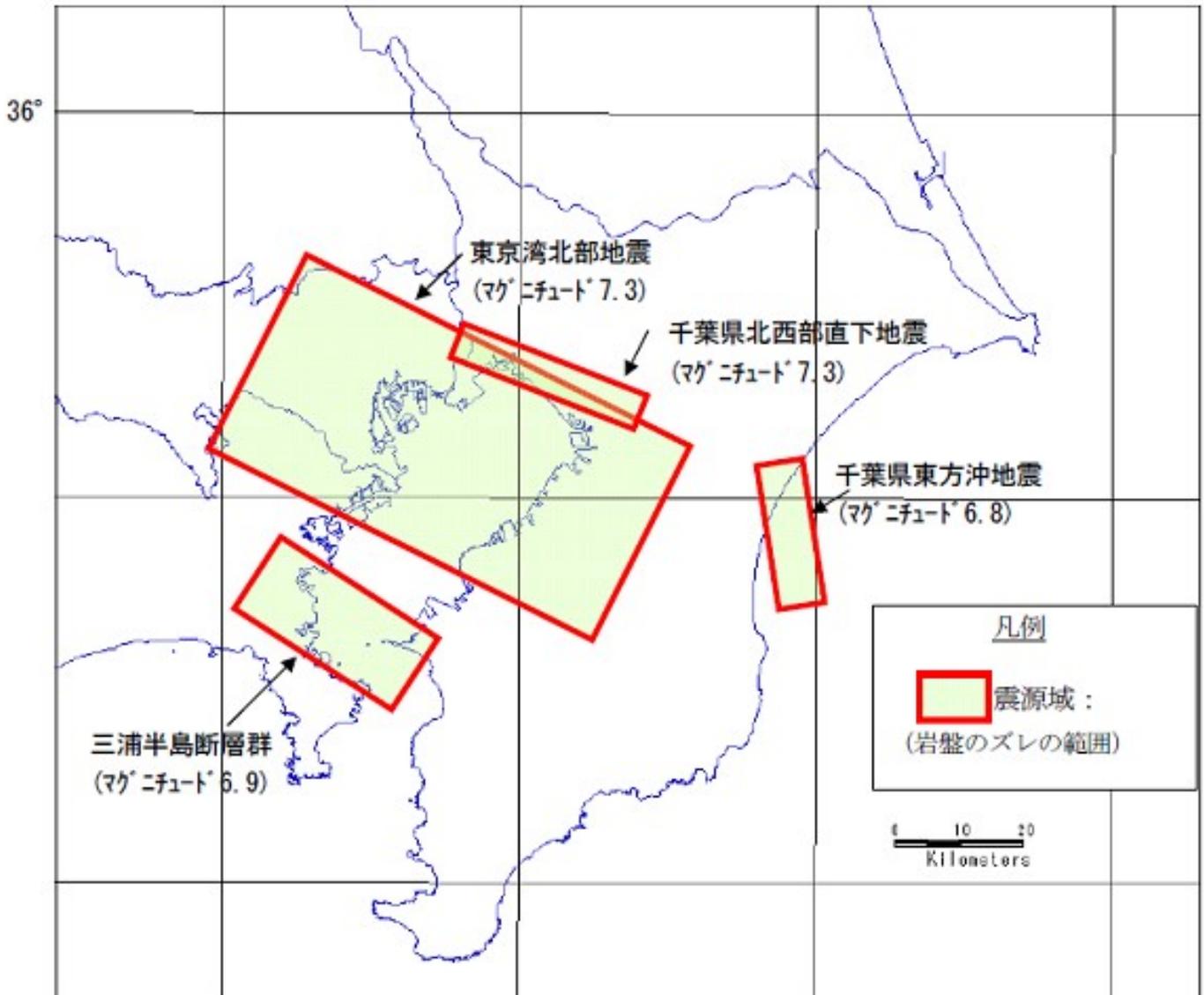
想定した震源の概要

地震名	白井市直下の地震（地殻内の浅い地震）
震源断層	上辺が白井市重心を通り、北西から南東に伸びる
上面深さ	5km
長さ	23.8km
幅	11.9km
傾き	45度北東方向に傾斜
規模	気象庁マグニチュード7.1相当 (モーメントマグニチュード6.8)



想定した白井市直下の地震（M7.1）の震源断層位置

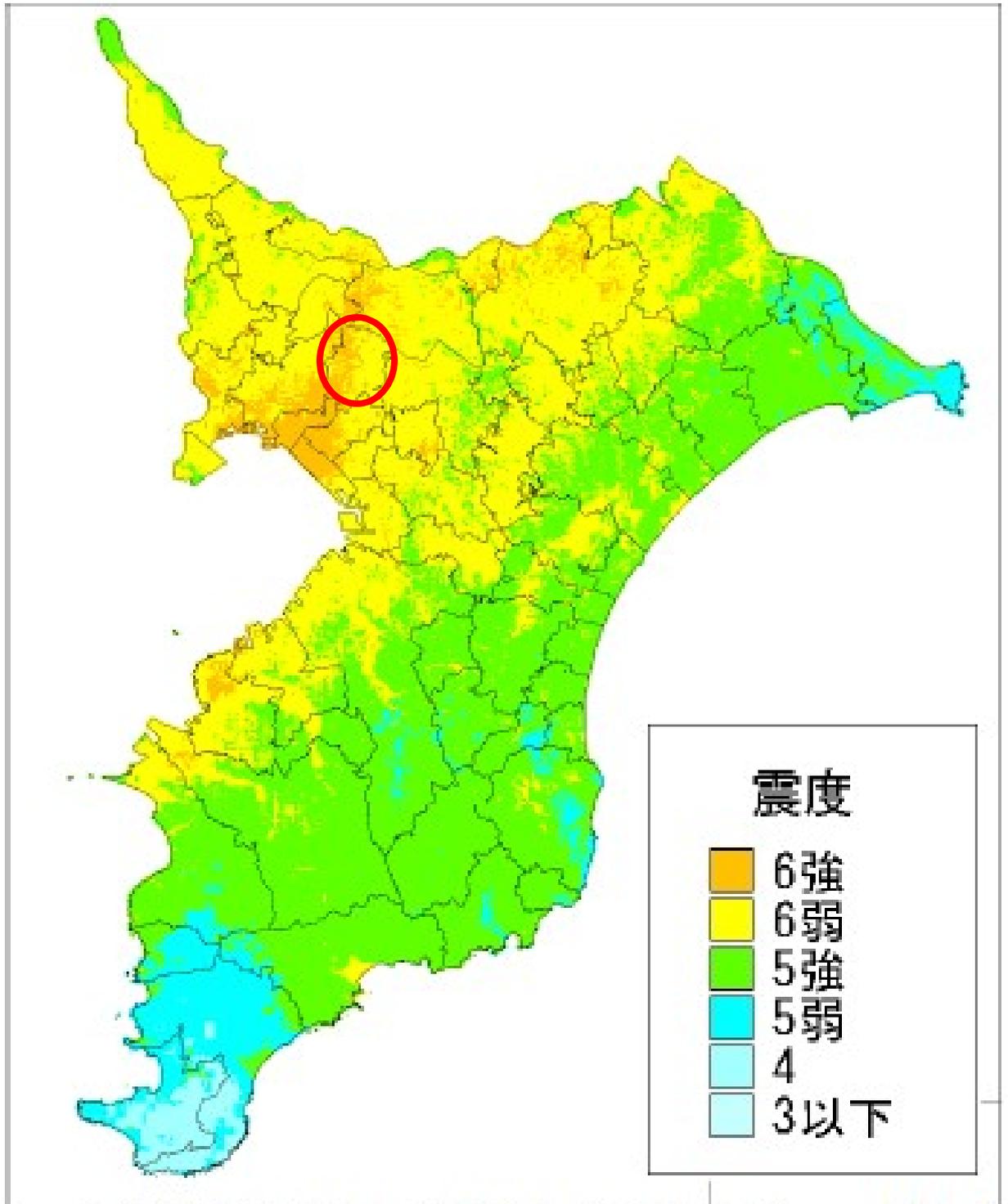
千葉県地域防災計画 第2節 想定地震と被害想定 被害想定対象地震の震源域



(1) 地震動(ゆれ)

千葉県北西部の千葉市、習志野市、船橋市、市川市などに震度6強の地域が広がり、県土の約40%が震度6弱以上となる。なお、震度7の地域はない。

震度分布図



千葉県北西部直下地震（マグニチュード7.3）

白井市の地域防災計画

1. 想定地震の設定

令和2年度に実施した白井市防災アセスメント調査では、「白井市直下の地震」を想定し、地震被害想定を行った。この地震は、中央防災会議（2013）において検討された南関東地域における直下のどこにでも起こりうる最大規模の地震を、白井市の直下に設定した地震である。

想定した震源の概要

地震名	白井市直下の地震（地殻内の浅い地震）
震源断層	上辺が白井市重心を通り、北西から南東に伸びる
上面深さ	5km
長さ	23.8km
幅	11.9km
傾き	45度北東方向に傾斜
規模	気象庁マグニチュード7.1相当 (モーメントマグニチュード6.8)

千葉県地震被害想定調査結果について(平成28年5月)

想定地震	主な被害想定項目	マグニチュード	震源
千葉県北西部直下地震	揺れ・火災等被害	7.3	習志野市と千葉市の境界付近 深さ約50km

想定被害の白井市と千葉県の比較

想定地震	白井市 令和2年 防災アセスメント調査		千葉県 地震被害想 定のホームページ	
建物棟数	18,336棟		15,400棟	
全壊棟数	472棟		400棟	
半壊棟数	1,667棟		1,500棟	
死者数	冬18時	25人	冬18時	10人
	夏12時	16人		
	冬5時	32人		